

令和3年5月14日(金)  
午後1時30分～午後2時36分  
議会第1会議室

【出席委員】山下伸二委員長、永渕史孝副委員長、中村宏志委員、御厨洋行委員、  
富永明美委員、宮崎 健委員、白倉和子委員、福井章司委員、  
重田音彦委員、平原嘉徳委員、嘉村弘和委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】川原田裕明委員、山下明子議員

【執行部出席者】武藤佐賀駅周辺整備構想推進室長  
ほか、関係職員

【案 件】

・佐賀駅周辺整備関連事業に関する諸種調査

○山下伸二委員長

皆さんお疲れさまです。ただいまより第10回佐賀駅周辺整備調査特別委員会を開会いたします。本日は資料にありますとおり、執行部から、佐賀駅周辺整備事業5項目について説明を受けます。まず、1番目の佐賀駅南口暫定駐車場の運営状況から、5のコムボックス来店者の動向まで一括して説明を受けた後、項目ごとに質疑応答を行わせていただきます。また、質疑終了後、昨日皆様にはメールでお知らせをさせていただいておりましたけども、5月10日、今週月曜日に供用開始となりました佐賀駅北口広場の現地調査を行いたいというふうに考えておりますので、よろしくお願ひいたします。それでは、1番の佐賀駅南口暫定駐車場の運用状況から、順次説明をお願ひいたします。

◎佐賀駅周辺整備事業について 説明

○山下伸二委員長

はい。それでは、1番から5番まで説明いただきましたので項目ごとに質疑を行ってまいります。まず1番目の佐賀駅南口暫定駐車場の運用状況について、皆様から御質疑があれば、御質疑をしたいというふうに思います。ないですか。なければ私のほうがよろしいですか。障害者駐車場の設置についてはいろいろ検討していただいたということでございます。3月の委員長報告の中で、また、この特別委員会の意向としてですね、再検討をお願いしたいと話をしたんですけども、そもそも論としてですね、障害者駐車場は設置をしてるんですけども、パークパーミットは、この設置は必要ないのかどうか。これは当然その義務づけられているものではないんですけども、佐賀市が運営する駐車場としてみたとき、パーキングパーミットのそもそも論としてですね、設置が必要ではないかというふうに考えるのですが、その辺についてはどういうふうにお考えでしょうか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

パーキングパーミットの制度というのは、県内共通の利用証を交付しまして、障害者用の駐車場を利用できる人を明らかに、交付したものをぶら下げてもらって、明確にすることでその利用対象者以外の方の駐車を防止するといった障害者駐車場の適正利用を図る制度、ということかと思ひます。制度に賛同する協力施設、これは民間であろうが、公共でございませうが、県のほうと協定を締結しまして、パーキングパーミットに取り組むということになるんですけども、あわせて不適正利用に対する指導とかも求められております。そういったことから独立したちょっと時間貸しの有料駐車場というよりはむしろスーパーですとか、飲食店といった商業施設、それとか金融機関、福祉医療施設だとかもちろん公共施設、図書館とかですね市役所とか、そういったところに附属する駐車場において取り組まれているケースがほとんどでございませう。現在のところ隣接してますので私どももちょくちょく駐車場にはいるんですけども、不適正利用というのはなかなか見かけることがございませうので、それは、注意して見ていくようにしまして、散見されるようになってまいりましたら、パーキングパ

ーミットのほうも考えていきたいというふうに思っております。

#### ○山下伸二委員長

要は、時間貸しの駐車場については余りその例がないってことなんですよね。ずっと私たちが特別委員会の中で話をしてきたのは、やっぱりこれ、後づけ感が否めないということなんですよね。障害者駐車場について。それと恐らく札を出していれば、障害者駐車場でも利用はできるんでしょうけども、最近、いわゆるいろんな目があってですね、なかなか止めづらいという声が聞かないでもないわけですよね。そこのところは、やはり、今のところの話ではなっていないってことなんですけども、そういった点についてもですね、やはり十分やっぱり検討していただくべきじゃないのかなというふうには考えておりました。考え方は変わらないと思いますけども、暫定駐車場の運用については、障害者のスペースについては、パーキングパーミットも含めて残りあと1年と少しなので、これでいきたいということで、今報告があつてます。この辺について皆さん何かございませんか。

#### ○白倉委員

利便性いろいろ検討していただいて、メリット・デメリットとか、それと前々回ですかね、この委員会でも出ましたように、現在の5台分のという駐車場ですね、フェンスの手前にある分をですね。それを駅の近くに持っていけないかと、駅南の工事が終わって、障害者用駐車場が結果一覧に1台にしかならないんですよ。ですからこちらのほうも利用していただきたいと。そうなった場合についていうふうなやりとりがあつた中でですね。いろいろ検討されたんですが、もう、分散したほうがいいっていうのと、分散というかねコムボックスと駅だけに行く用事の人じゃないので分散したほうがいいっていうのと、もう一つ駐車台数が少なくなるだろうと。一定程度の距離があるので、幅があるのでということなんですけども、それはもちろん分かるんですけども、駅利用者の障害者の方たちっていうのが今自立支援の中で街なかに出ていこうとか、いろんな部分でバリアフリーが進んでいって社会に進出していってるんですね。そういった中でですね、これ再検討っていうのは出来ないんですかねえ。それが1点と、それと、あと1年ちょっとのことっていうのはその後のことはですね、どういふふうに考えてらっしゃるんですか。次のところに、お任せするとか次の段階にお任せするとか、ある程度、佐賀市の暫定駐車場のうちに、既存といいますかね、そういうことも確保しとったほうがいいのかと思うんですけどもその辺りの考えはいかがでしょうか。

#### ○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

暫定、あくまでも暫定駐車場ということで令和4年4月いっぱいまでということで議会のほうでも予算、債務負担行為、含めて御承諾をいただいているといった状況でして、期限が切れてるということになります。ちょっとコロナの状況とかで開発が見通せないところもあるんですけども、開発の中で駐車場というの、設けていただくような、公募の仕方をしたいというふうに思っております。で、開発の中に取り込まれる駐車場につきましては、どういった形になるかというのはあるんですけども、当然いろんな基準、整備基準があります。その旧整備基準に沿ってつくっていただくことには当然なろうかと思っております。

また一方ですね、私ども今回の検討に当たりまして、障害福祉課のほうと意見交換をちょっとしております。障害福祉課の中で、やりとり中で出てきたコメントの中で、駐車場を新設するのであれば、主な目的地である佐賀駅ですとかコンボックスに文字の集約配置だと。思うといった意見ございまして、ただ現状でも一定の利便性安全性が確保されておりますので、あと1年間の暫定駐車場であることを踏まえると現行のままでも合理性はあるんじゃないかというのはちょっと、やりとり中で意見がございました。御質問通りにですね今後開発の中で取り込まれるってことであれば、新規で駐車場をつくることになってまいりますので、やはり一定、佐賀駅ですとかコンボックスへの近接性という配慮もしていただけるんじゃないかというふうに思っております。

#### ○白倉委員

その、していただけるんじゃないかと思っておりますんですけども、佐賀駅に付いてるほうが、駅利用者の利便性が今度の南の新しく作り直してる駐車場との関係においてもですね、いいって

うならある程度佐賀市の今の令和4年4月までに、先ほど言いましたように、もう少しこう考えたほうがいいんじゃないかなって正直思うんですよ。障害福祉課とも意見交換されたと言われましたけれども、これ例えば障害者団体ございますよね。佐賀県でもありますし佐賀市を中心としてでもありますし、そういうところは意見交換とかされるのは私は有用かと思うんですが、されたんでしょうか。その必要性をどうお考えでしょうか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

障害者の団体のほうとの御意見の交換というのはいたしておりません。ちょっと基本的には、我々佐賀駅周辺整備室の中での議論ですとか、福祉のほうの部門との意見交換、そういったところを中心に検討しております。ちょっと障害の部位によっていろんな御意見があると思うんですね。全ての方のそういった御意見、いろんな状況がかわれる中で、全ての御意見というのを伺うは大変難しいという状況で、かといって一部の方だけの意見を聞くというのもなかなかよろしくないだろうということで、非常にそれは悩ましくは思ったんですけども、結果我々の議論を中心に検討してきたというふうになっております。

○白倉委員

それはですね、言われてる意味分かるんですけどもいろんな障害の方があの中で、だからこそですね、だからこそいろんな意見を聞いてですね、最大公約数といいますか最初倍数といいますか、そこそこを見出していくのが私は行政の仕事じゃないかなと思うんですね。やはり利便性を問うとか、そういった意味では当事者ですと、私は思うんですよ。まずは、そこをどこまで反映できるか、どの辺まで意見集約できるか、それはいろんな中でできることですので、それはぜひ私は実現していただきたいと思うんですね。ほんで、次の民間に委ねるまでにですね、ある程度佐賀市として、南口の駐車場との工事の兼ね合いもありますので、整理しておいてほしいなど。ある意味ですねもう1回検討をお願いしたい。これでも結論ありきじゃなくてっていうのを求めたと思いますが。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

今回、改めて検討のほうを委員長報告の中で求められましたので、検討させていただきました。その結果というのを御報告させていただいてるわけですけども、暫定駐車場の期間としては、今のままいきたいという考えております。ただ、委員おっしゃるとおりですね、いろんなとこ、あると思いますので、我々が今後開発候補に向かうに当たって、いろんなことを頭に情報としても入れていくということは大切だと思っておりますので、そういった姿勢ではおりたいと思います。

○山下伸二委員長

よろしいですか。この件ってまだいろいろ御意見はあるというふうに思うんですけども、もう半年以上、この件については、再検討、検討、再検討という話でしております。で、特別委員会として、一定の整理をしたいとますので、質疑終わった後に、執行部のみなさん退出していただいた後に、特別委員会としての方向性を皆さんとまた委員間討議をさせていただきたいとますので、よろしくお願ひします。

○白倉委員

あれに関してもう1件なんですけれども、今ここに私たちが車をとめさせていただいて、せっかくならコムボックスでも大概買物して帰っていかうとしていってるんですが、出入口との関係でですね、一方通行とかこういう中で非常に中の動線がですね、使いにくいなあと思ってるんですね私はですね、ぐると回ったりとかも、途中で車がとまってなかったら、もうあいてるとこ、ずーっとこう回ってこないで、あいてるところすんと真っすぐきたりとか、もっと駐車場の場の入り口のところですと入る車があたりとかですね、そういうところは危険度っていいですかね、もう少しこう、通りやすくなったらいいなとは思いますが。だから私の場合は、もう出入口にとめたときは1回出て、次、コムボックスに近いほうにとめ直したりするんですけども、何かこう意見とか何かありませんか。事故とか、報告とか接触報告とか、そういうの危なかったとか、そういうのはどんなですかね。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

今御質問ありましたような動線上の問題での事故という報告は受けておりません。ただちょっと調査、駐車するときにですね、後ろに下がり過ぎてフェンスと接触したとか、そういった報告はあっておりますけども動線上のことでは今んとこ報告というのは受けておりません。

○山下伸二委員長

それでは、佐賀駅南口暫定駐車場の運用状況については、以上で終了いたします。2点目の佐賀駅前広場の整備について、皆様からの御質疑をお受けをいたします。

○嘉村委員

先日ちょっと私、連絡を受けて、駅の北口、タクシー乗降場に屋根はあるんですけど、一般の方々の中にはないと。供用開始日は雨が降りましたよね。11日か12日わかりませんが、その時駅に行ったら雨が降って送ったけども屋根がないから非常に困ったって話だったんですね。今後はそこを検討出来ないかと。多分、梅雨どきに入ってくればね、そういうことがいっぱい出てくるんだろうということで、計画出来ないかという声がありました。それともう一つは、タクシー乗降場、幾つかわかりませんが、六つか七つあるんですね。その1番先端が身障者用になっているんですけど、後の2列、これはタクシープールから出てきたときにね、あそこになかなか停めにくいんですよ、カーブして入ってきたときはこの後の二つぐらいは、一般でも利用出来ないかということでした。ただ、あそこはどうなってるんすか。もう本当にタクシー専用だけになってるわけ。もうちょっと一般の人はそこで乗降できるのか。その辺は。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

一応こちら乗り入れのほうは構内タクシー協会というタクシー会社の集まりさんがございまして、そこと協議しながら配置というのをやってきております。基本的な配置としましては下の真ん中の写真にあるようにタクシーの駅のひさしの前はタクシーの乗降場というような整理をしております。ただちょっとこれから一般の方の利用状況なんかも見ながら考えていかないといけないとか出てくるかもしれないと思ってます。整備前のほうもですね、何かタクシーと一般車両が錯綜している状況などもございましたので、スタートして整理をしておりますけどもちょっと状況を見ていきたいというふうに思っております。

○嘉村委員

私のところに1人しか連絡なかったんですけど、皆さんそう思われると思いますから、今後ね、その辺のところをしっかりとそういう声があれば、受け止めて、検討っていうのはそういうふうに進めていただければなと思います。以上です。

○山下伸二委員長

よろしいですか。1点確認です。4ページのほうなんですけども、ステップⅠとステップⅡとあるんですけども、ステップⅠのときには、タクシーのみがこの中に入れてステップⅡになれば、タクシープラス一般車両の駐車場も利用できると、そういう理解でいいですかね。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

左側のステップ1のほうのお尋ねになるかと思っておりますけども、左の図面の右端のほうに一般車乗降という青色でお示しをさせていただいております。機能としては駐車場機能がなくなるんですけども、一般車も含めて、一般車タクシーの乗降ができるような状態はキープしたいと思ってます。

○山下伸二委員長

それでステップ2のときには、一般の駐車場も利用可能なんですね。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

一般駐車——西側に当たる部分が交通広場で、そこを先に工事してしまいますので、交通広場としての機能は、ステップ1が終了した段階で、供用開始できることとなります。

○永淵副委員長

会議のたびに言ってますけども、先日の文教福祉委員会のほうでですね、コロナ禍になるギリギリでしたけれども熊本駅のほうに行きました。文教福祉委員会でしたので市役所での視察だったんです

が、途中で熊本駅を通過して、そのときも、水景施設ですね、アクセントにはなっていたかなというふうに思いました。その意味で、現在の佐賀市の取組で繰り返し聞いておりますけど、今現在の進捗状況を教えていただければと思います。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

水景施設については、以前からやりとりさせていただいてたんですけども、まだ現在検討中の段階で、今年も引き続き駅前広場の有識者会議をやっていきたいと思っております。今、事例なんかも見たりしておりますけども、そういった事例を踏まえてですね、こういった形でいきたいというのを整理した上で有識者会議の意見までもらしていきたいというふうに思っている段階です。

○永渕副委員長

決して大きな形で熊本も設けてたわけではなくて、立派なものという解釈でいくとですね、どう作るか作らないかになるんですけども、そこは今後ずっと協議を続けていただければと。有識者の皆さんの御意見にも耳を傾けてですね——そう思っているところです。以上です。

○御厨委員

2の2のステップ1の図で質問なんですけども、車両の入口が期間中設けられるということでお示しいただいておりますけども、車両が左折で入る場合には何の問題もないと思いますが、右折で入る場合には、カーブした直後に右折だと思しますので、何かそういう、ここに入り口があるというのを前後に出すような予定ありますか。つまりは、右折で入るときに、追突事故の懸念があったり、また、あそこは今まで入る場所じゃなかったんで、例えばよくあるのは、オートバイとの右直の事故とかですね、そういう懸念がありますけども、何か周りに、ここが入口になりましたというのが分かるような、対策をする予定でしょうか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

まさに委員おっしゃるとおりでして、西側から来る車両については問題ないと思うんですけども、南からくる車両につきましてはカーブの先に入り口があるという形になってまいりますので、この分警察のほうとも協議をしております。南側カーブに進入する前から2車線にしてですね、広場に入る右折車両と直進する車両というのを分けたいというふうに今協議をしているところでございます。

○御厨委員

それを聞いて、南からくる場合は安心しました。ただ、2個目に私も言いましたように、西から来る車両とのですね、バイクと言いましたが、車であっても一緒なんですけど、右直事故というのも交通事故では結構多い事例ですので、西から向かってくる車に対してもですね、ここに入る車があるよってというのが何か分かるような、何かあればというふうに思います。それは多分検討されてないですよ。いかがですか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

委員おっしゃるとおり、右折車両と直進車両との交錯という非常に交通事故のケースとしても多いものと思っておりますし、今までと利用勝手が変わるところでございますので、広報等も通じてやらないといけないと思っております。そういった検討はしていきたいというふうに思っております。

○山下伸二委員長

ほかにございませつか。なければ、次に、市道三溝線の整備について、皆さんから御質疑をお受けをいたします。ないですか。なければ、また私からよろしいですか。佐賀駅の北口広場の整備との関連になるんですけども、北口から渡ってすぐのファミリーマートの前の角のところと、その西側の角のところですね。ちょうど市道三溝線と佐賀駅との境のところ、ほんの少しなんですけど、ずっと砂利なんですよね、角のところ。信号待ちするところがですね。雨の日ですね、あそこしか通れないんですよ。やっぱりどうしても会社等に通勤する方は、短いとはいえ、あそこを通らなければならぬというような話をですね、ここ二、三日のうちにちょっと何人かから聞いたんですけども。恐らく市道三溝線の工事との関係があるのではという話はしてるんですけども、暫定的な分ですね、特に、明日ぐらいからもしかしたらもう梅雨に入るかもしれないという話も出てますんで、何かそういった対応

は出来ないかどうかってちょっと相談を受けたんですが、その辺どうでしょう。

○嘉村道路整備課長

先ほど言われた部分ですけど、交差点部分のたまり場のところでもあります。舗装につきましてですね、もうしばらくかかる部分がございますので、たまり場の部分についてはですね、暫定になるかもわかりませんが、応急的な舗装をかけさせていただきたいと思います。

○山下伸二委員長

短い距離なんですけども、結構、あそこだけでも、結構靴が汚れるような状況になるみたいですので、ちょっと状況見ていただいてですね、対処をお願いできればというふうに思います。ほかに何か皆さんからございませんか。なければ、4番目の県道佐賀停車場線の道路空間の検討について、皆様からの御質疑をお受けをいたします。

○白倉委員

社会実験だったんですけども、アンケートの分析結果なんかをいろいろとお示しいただいてますが、この社会実験を受けて、執行部としては、今後どういうふうに考えてらっしゃるのかっていうのをお聞かせください。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

こちらの道路が県道ということになりますので、事業主体は佐賀県になってしまいます。私どものほうと佐賀県のほうで協議をしていく中で、ここだけが車道4車線。我々は、佐賀駅周辺整備事業で駅周辺の人の流れを南のほうに誘導していきたいと思っておりまして、そういったところインフラ的なものの観点でも、歩道広く出来ないかという相談をずっと差し上げておりました。そういった協議の中で、役割分担としまして、佐賀市のほうで、ここの幅員の再配置とかをやっていくことが、どのようにまちづくりに寄与していくのかとか、そういったものをこういった社会実験を通しながら、整理していこうという役割分担になっておりまして、この結果については、私どもとしては佐賀県との協議の中で伝えていきながら、やはり歩道は広いほうがいいですとか、歩道が広くなるとこういった使い方の可能性も広がってくるよといったことを、県のほうに御理解いただきながら進めていきたいというふうに思っております。

○宮崎委員

社会実験、1回されましたけど、今後は社会実験、あれだけで終わるのか。あと何回とか、工夫を重ねてされるのかというのが一つと、キッチンカーに出店された方たちの話を聞いたら、全然売れなかったっていう声を実は聞いてます。そこら辺どういうふうに聞き取りとかされてるのか、そこを示していただければと。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

我々もキッチンカーに出店された方のお声をちょっと聞かせてもらったりしてるんですけど、リップサービスがあったのかどうか分からないんですけども、こういう場が持てて非常にありがたかったとか、金曜日、土曜日、日曜日と実施したんですけども、金曜日って結構オフィス街なので、お昼休みになると、ビルから出てきて昼食をお買い求めになる列が出来たりとか、日曜日はイベントなどで出てこられてる人とか、土曜日は雨の影響もあって余りなかったんですけど、金曜日、日曜日はよかったよというような声はいただいております、言葉どおりちょっと受け止めてたところがございます。引き続きやるかっていう部分については、一旦これで佐賀市の役割としては一旦やっています。終わった形という理解をしています。今後社会実験は形を変えながらなんですけども、佐賀県のほうでも予算化をされておりますが、交通への影響なんかも、確認の必要があります。交通量調査とかの結果を見るとですね、影響はないだろうと思ってるんですけど、改めまして、そういった予算化してるものの中で交通への影響についての社会実験を県のほうがやられると。これからの協議になりますけども、車線を結局減らす実験をやると、そこにまたスペースが、社会実験のスペースが生まれますので、その活用につきましては、また県との協議をやっていく必要があるというふうに思っております。

○宮崎委員

出展された方はありがたかったというのを私も聞いてるんですね。こういうチャンスがあつてうれしかったと。ただ、思ったように売れなかったと。金曜日は確かにお客さんが入ってるお店と入らない店もあったみたいです。土日は雨が降ったりもしたからですね。そういうのをちょっと聞きはしたんですけども、花の寄せ植えもですね、行ったらあつという間に終わつたという方もいらっしゃるんですね。ただ、何があつているか知らないけど、人がたくさんいたので行ってみたら、花の寄せ植えができたよつていう人が実は結構多かつたんですよ。せっかくいい社会実験をされてるなって私は思ったもんですから、もっと周知をして、もっと来場者が増えるような、コロナ禍だから難しいかもしれないですけど、そこをやつた上でね、もう1回でも2回でも検討されるということですけども、社会実験やつてもらいたいなつていうところがあつたもんですからお聞きしました。

○山下伸二委員長

私もそれちょっと思つてたんですけども、先ほどの佐賀駅南口広場ステップ2に入るときに、ある程度、駅前広場整備が出来た段階でやってみるのも一つの手かなと。キッチンカーを道路に並べましたけども、ああいった、ちょっとしたマルシェつていうのは南口広場のところにできるわけですね。そういったものをイメージできるような社会実験を行うことによって、出店者の意向だとか、あとは佐賀駅南口のオープンに伴う市民への意識付けとか、そういうことができるのかなと思つてましたんで、ぜひあの、今宮崎委員からあつたようにですね、これはぜひ検討していただきたいと、私も思つておりましたので、よろしくお願ひします。ほかに皆さんからございませつか。

○永渕副委員長

関連してですけど、今後そういうイベントする上でも参考にしたいので、今回のイベントでどれくらい参加された人数を把握されてるのであれば教えていただきたいんですけども。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

我々が数として把握出来てるのはアンケートの回収数まででございまして、アンケートの実施場所が駅前街角広場で実施をしておりました。そこに張りついていたというのもありましたけれども、全体として、駅舎から出てこられて、J Aの女性部がやられた物販のところで買物してまた駅に戻られたとか、そういった数が把握出来ておりませつか、全体数として把握していないところでございませつか。

○永渕副委員長

今回はそういうアンケートでしかということですけども、実験ではあるものの、どれくらいの方が来るかつていうところが1番重要であると。そこをどう押さえていくのか、どう調査するのも今後ぜひ検討していただければと思ひます。以上です。

○山下伸二委員長

出店された日数とか、出店された数なんかは把握されてるんですね。要は、来場者もそうですけども、こういった整備が終わつた後に出店する人のニーズつていうのも非常に大事になってくると思ひますね。そういったところも、どれくらい参加されたのか、どれくらい声かけをしてどれくらいの方が来たのか、売上げがどれくらいあつたのか。この前のパネルディスカッションでもあつたように、出店する人もやっぱり採算がとれなければ、こないという話でしたので、そういったところのニーズもぜひしっかりと把握しておいてほしいと思ひます。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

来場された方はなかなか把握するのが難かつたんですけども、出店される方はやりとりする機会も設けることが出来ましたので、先ほどのキッチンカーの例ではないんですけど、いろいろとお話を聞かせいただいております。

○山下伸二委員長

もし、そういったところでですね、何か気づきみたいなのがあればですね、また特別委員会でも報告いただければ大変助かります。パネルディスカッションでの指摘を聞いてですね、確かに来る人

のニーズもそうなんだけども出店する人のニーズがしっかりとなければ、幾ら整備をしても、一過性に終わってしまうというような話も出てましたんですね、ぜひその辺は把握をしておいていただきたいと思います。

○福井委員

今の意見とほぼ同じ意見になるんだけど、もう少し数字はね、細かく出るのかなと思ってたんで、アンケートの回答だけだとですね、どうしてもそれはもう関心があって、そういうことになったということだけなんで、やっぱ来て、どういうアクションを起こしたかってことについて、もう少し詳しく出さないと。エスプラッツ周辺のときなんかもね、かなり細かい数字を出しながら分析して、状況調査を検討したことがありますから、現段階では駅周辺整備ということがメインでしょうけど、その辺はぜひ一緒になってやってほしいなということを痛切に思っておりますので、今後についてはぜひそういう体制で臨んでいただきたいと思う。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

今、委員長と福井委員から御意見いただいたんですけども、そういったところを念頭に置きながら、市役所内での連携ですとか、県道の整備も関わってくるところでございますので、佐賀県との協議なんかもやっていきたいというふうに思います。

○山下伸二委員長

ぜひお願いします。ほかにございませんか。なければ、最後ですね、コムボックスの来店者の動向について皆様からの御質疑をお受けいたします。

○富永委員

来店者とはまた違うんですけども、コムボックスの二階のテナントのことについて教えてください。来週ですね、さかえまち整形外科が移転されるというふうに聞いてるんですが、それ以外の空きテナントってというのはどれぐらい残ってるんでしょうか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

4月の終わりに開発事業者のほうとお話をしたときの情報となっております。民間事業のためあんまり細かい話まで出来ませんが、お話があったように5月に1店舗、開業いたします。あそこの二階は区画が12区画ございますけども、現時点で7区画で営業中となっております、5月分も含めて2区画がオープンに向けて準備を進められております。ですから現在の7区画に加えて、5月と7月でそれぞれオープンしてまいりますので、合計9区画がオープンすることになっております。3区画が残るわけですけども、2区画については、業態としては飲食というふうに伺っております。ただ、飲食というのが非常にコロナ禍の影響を受けておまして、契約はしてるんですけども、具体的な開業に向けての動きが止まってしまっているといった状況でございます。最後の1区画は、決まりそうだった契約がコロナ禍で流れてしまって、現在募集中だというふうに伺っております。

○山下伸二委員長

ほかになにかございませんか。

○御厨委員

1番最初の駐車場とも関連してくる話なんですけども、自家用車で来てる方が64%ということで圧倒的に多いんですが、車でこられた方は、皆さんコムボックスでチケットをいただいて、それで支払ってるっていうふうな見方でしょうか。それとも、現金で払われてる現金収入があるっていうふうに見えますでしょうか。ちょっとわかれば教えていただきたい。

○山下伸二委員長

駐車場の運営のほうになりますかね。はいどうぞ。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

お客さんの動向が、2階の物販店だけ行ってこられてるとか、1階で食料品を買われてるかとか、その動向まで捕捉は出来てないんですけども、30分以内無料にしておりますので、その間に出入られてる方も多くあると思います。1ページ目にお示しておりますけども、上のほうの表で「有料」



「無料」「合計」とありますけども、無料の部分が30分以内の分なんです。なので、こちらで出ていかれてる方も結構いらっしゃるんじゃないかというふうに思っております。

○御厨委員

駐車場の運営についても、少し質問してもよろしいですか。チケットの話を少し触れましたけども、このチケットを出しているところは、コムボックス以外にも周りの近隣の店舗とかにもチケット販売はあるのでしょうか。ちょっとそこを教えてください。すみません戻りますが。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

販売しています。コムボックス関係のところもありますし、近隣の事業者さんでサービス券のほうを買い求めいただいているところもございます。

○御厨委員

そのサービス券の売上げがここの売上げにたしか入ってて、それで6月が上がってるというふうにお示しいただきましたけども、近隣の分とかも常々入ってると思いますが、それも今度から可能であればわかったほうがいいのかなどというふうに思いましたので、ここでちょっと提案というか、お願いをしておきます。チケット売上げがいくらというのがですねあったほうがいいのかなどというふうにはちょっと感じました。

○山下伸二委員長

暫定駐車場の運営に関してですか。要は、無料で30分以内で出た方は今も無料で出てますけども、それ以外で買物をして、無料処理なりサービスチケットをもらって出た方がどれくらいの割合なのかということ把握出来たらいいんじゃないかということですか。それ把握出来ますか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

サービス券の販売額につきましてはですね、管理委託をしてる業者のほうから翌月に来ますので、その数字なんかお示しできればなというふうに考えております。

○山下伸二委員長

1ページに示してあるような形では出来ませんよね。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

そうですね、売上げ額合計の中にですね、内数としてサービス券が入ってますので、その内数を示すような形でもよろしいでしょうか。

○御厨委員

利用実績としては恐らく難しいと思いますので、売上げの中に、チケットが幾ら売れたというのが括弧書きでも入ってれば、大分わかりやすいのかなというふうに、私は思いました。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

お話あったような形で次回から準備をさせていただくということでもよろしいでしょうか

○山下伸二委員長

どういうふうな示し方をするかについて、正副委員長で執行部のほうと話をさせていただいて、要は、何を求めたいかってのはちょっとよくわからないので、それを出すことによって、わからないことになると問題がありますので、示し方については正副委員長に一任をいただいた上で、店舗側がどれくらいサービスとして、利用者に駐車料金を払ってるのかということを知りたいということだと思いますので、そういったものが分かるように整理させていただきたいと思いますので、正副委員長に一旦預けてください。

○白倉委員

コムボックスの来店者の動向のところなんですけども、確認なんですけれども、コムボックス来店者アンケートって円グラフの分ですね。私も買物に行ったときなんかアンケートしてくださいってことで書いたりしたことあるんです。これはあくまで、あそこの通路っていいですかね、コムボックスの中の店舗を利用するっていうことに限ったことじゃないですよね。っていうのが、通り過ぎてる学生さんなんかにもいろいろ声かけていらっしゃるんじゃないかというふうに思っています。

いので、そういったあらあらの数字と考えていいんですね。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

今、委員おっしゃったようにですね、アンケートをやってる場所の前を通られた方に声をかけてますので、2階から降りてこられた方なのか、単純に通り過ぎている方なのかという区別はつかないです。

○白倉委員

先ほどの駐車場の話もあるんですが、自家用でこられてる方がある中で、まちかど畑のレジのところに無料処理する機械がありますね。ですから、もともと入るときに30分の無料駐車が出来て、何か買物をするとかで、プラス30分というふうになるんですね。あの機械自体は、どういうふうな収入になってくるんですか。機械を1ヶ月貸し出すっていう形になるんですか。何か所かコムボックスの中で貸してらっしゃるんですか。その点をちょっとお願いします。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

処理機に関して、暫定駐車場がコムボックスの駐車場的な位置づけもあろうかと思っております。Aコープの出店に当たりましては、御相談を受けておりまして、非常に、2階の個店さんに比べると、お客さんの数が多くて、サービス券では効率的に回せないということで、やりとりの中で、駐車券の認証機をお貸ししているという状態です。その分の料金をいただいているといった状況でございます。

○山下伸二委員長

その分の料金が何の分の料金かというのを聞きたいということです。機械を貸出して、あくまでも処理無料した分でしょ。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

貸出しの料金ということでいただいております。

○白倉委員

今現在そういう事情の中で、認証機を貸してるのは、コムボックスのJA、あそこ1か所だけですか。2回はもう貸してなくてサービス料で。それは、1か月幾らっていう形で契約してるんですか。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

開業前にですね、駐車場の確保が必要になりますので御相談いただきまして、ちょっと数字が読めないんで大店立地法上の係数などから数字を推測して、金額をはじいております。

○山下伸二委員長

1ヶ月幾らで貸しているんですかというのが言えますかということ。

○西佐賀駅周辺整備構想推進室副室長

1ヶ月50万円ということで契約をしております。

○白倉委員

西友がなくなったので、あそこに買物の場所をつくるっていうことですね、JAさんにも協力いただいて、なったんですけども、そういった意味での駐車料金の公平さっていいですかね、JAに月50万で認証機を貸しているっていうことで、利用客数とかを見て、私たちも行けばやっぱり30分過ぎて通しちゃうんですけども、ほかの店舗との不公平感というのはないんですか。

○武藤佐賀駅周辺整備構想推進室室長

駅前ですので、佐賀の物産を取り扱ってくれるところが望ましいだろうということでJA佐賀さんと話を進めさせていただきました。その間、議会のほうにも御報告をさせていただきました。そういう中で、AコープさんがJAさんと別会社になってきたタイミングもありまして、なかなかその売上げが——予測調査はされました。けどなかなか客単価が上がらないだろうというふうな見通しです、なかなかこう利益があがらない中で、見通しがいいというふうな状況でした。ですので、駐車場料金は固定化が望ましいというふうな話もございました。ただ、売上げ見合っているところが全然こちら先方さんも見通しが出来ないということで、暫定期間が3か年ということでございましたので、その間は売上げ、暫定駐車と期間がですね。その後は3年間で、大体年間の売上げが分かるだ

ろうということで、その時点で考えていきたいということで、月 50 万円ということで調整をさせていただいたということです。

○白倉委員

3 年間は様子を見るということで最初契約したっていう話なんですよ。

○山下伸二委員長

委員外から発言が求められております。皆さん、いかがいたしましょうか。

【委員外委員から、駅前広場にスモークングエリアを設置する考えがあるかとの質疑が出されたが、保健福祉部が出席していないこと等から、委員長預かりとなった。】

○川原田委員

貴重な時間をすみません。実は先日、JT 佐賀支店から私のところにお見えになりました。駅前広場にスモークングエリアを設置していただきたいということでお見えになりました。整備するのは私たちではなく執行部ですから、執行部がしないと言えましょうということでは、すけども一応、お見えになった以上、返事をしなくちゃいけませんので、どうなのかお聞かせ願いたいというふうに思います。北口が開業しましてですね、ちょっと見に行きましたけど、北口にはそれらしきものがないと。南口も、このイメージ図を見ましたところ、そういうところがうかがえないというところで、これについて所管の部署はどういうふうにお考えなのか、お答えをお願いをしたいと思います。

○山下伸二委員長

今日は所管の部署が——健康増進法の関係なので。健康増進法に基づく喫煙所の設置なんで、ちょっと今日はですね、佐賀駅周辺整備それから建設部関係のみですんで、ちょっとこの場でお答えが出来ないかなあというふうに思うんですけども。

○川原田委員

出来ませんか。出来ないなら出来ないで結構ですけども、来客としてお見えになってですね、お答えしますということ言ってますんで——作れとかなんとか言ってるんじゃないんですよ。いいですか。つくれとかなんとか言ってるんじゃないかと、そういうふうな要望ありましたんで、どうでしょうかということ聞いてるんですけども。

○山下伸二委員長

本件についてはですね、議長にあったのか、議員としてあったのかわかりませんので、整理をしますね、後ほど返答させていただきたいと思います。ちょっとこの場では出来ないと思いますので。今日、保健福祉部関係の皆さんは、招集をしていないものですから、返答は出来ないと思いますので。これも正副委員長のほうに預らせていただいてよろしいですか。そういう整理よろしいですか。よろしいですね。ほかにございませんか。ほかに質疑ないようですので執行部の皆様は退室いただいて結構でございます。ありがとうございました。

◎執行部 退室

○山下伸二委員長

それでは、まずですね、今日報告をいただいた佐賀駅南口暫定駐車場の障害者駐車場の関係ですね。これ昨年 11 月から議論をしてきまして、執行部のほうに再検討を求め、前回 3 月の定例会でも委員長報告のほうで口頭で、再検討を求めることもしてまいりましたんで、今日改めて、現在の方法あと 1 年程度運用していきたいとのことでした。何度か申入れをしておりますけども、これでいきたいとのことですので、これ以上委員会ではこの件についてはですね、この場所については、もうお願いするのは難しいかなというふうには私自身は考えておりました。ただ、そもそも暫定駐車場として運用するときに増やしてなかったこと、これがまずあります。でもそういったことがあって、結果としてこういうふうになってるわけですから、この辺についてはですね特別委員会のまとめの中で、しっかりとそういった執行部の今後の運用については、執行部として、これについては、強く反省を求めたいという方向でですね、今後の運用に生かしていくという方向で、特別委員会としてまとめさせていた

だいたらどうかというふうに思ってますけど皆さんいかがでしょうか、その辺は。

○重田委員

暫定の部分ではそれで結構だと。ただ、あくまで暫定で、きちんと整備するときは、それなりにちゃんと配慮した整備をお願いしたいと思います。

○山下伸二委員長

今後、当然民間と協力しながらやっていくとなると思いますが、当然その行政が関わる場合にはですね、民間はこうですからとかじゃなくて、行政としての責任をしっかりと果たせるようにですね、そういったことについては、強く求めていくべきだと思っておりますし、かなりそういった意見も出てますので、まとめの中に入れさせていただきたいと。それでよろしいでしょうか。それでは、そのように整理をさせていただきます。

次回の委員会につきましては、事業の進捗状況を踏まえまして、調整の上、改めて皆様にお知らせをさせていただきたいというふうに思っております。

次にですね、3月14日に佐賀駅南口周辺と駅前まちかど広場の現地視察を実施させていただきましたけれども、事前にお知らせしたとおり所見所感の提出は、必要でございまして、昨年度から様式が変わってですね、誰と誰が出てないではなくて、全員がそろわなければ、視察報告書そのものが完成をしないという仕組みになっておりますので、まだ出していない方につきましては、あと1週間、もしくは2週間の間にですね、提出をいただきますようにぜひよろしく願いいたします。今日また少し報告がありましたんで、少し記憶が蘇ったと思いますんで、ぜひお願いいたします。

それから、以前から諫早のVファーレンロードの視察等についてですね、お諮りしてましたけども、御存じのようにコロナの感染が収まりませんし、諫早市のほうも未だに視察の受入れを再開されてませんので、今年度はですね、当委員会としては、視察は難しいかなというふうに考えます。ただ、ちょうど、合間をぬって、広島市と姫路市につきましては、うちの委員会は奇跡的なタイミングで視察出来ましたので、そのことをですね、調査報告には入れていきたいというふうに思っております。それでは、皆さんから何かございせんか。なければですね、この後、現地視察に行きましても現地で解散します。北口広場を見たら、もう戻ってきませんので、荷物がある方は荷物持って行っていただいて結構ですんで、14時50分に西側玄関へ集合でお願いいたします。